

平成30年度



# 早おき 職場見学デー



平成30年7月31日（火）の午前中、「早おき・職場見学デー」を開催しました。

この事業は、北海道・北海道教育委員会の職員の子どもを職場に招き、保護者が働く姿や道庁施設等を見学し、保護者への感謝の気持ちや親子のふれ合いを深めたり、夏休み中の子どもたちの生活リズムを向上させたりするなど、家庭教育支援の一助となることを目的に平成20年度から実施しています。

今回は、職場見学後、お父さん、お母さんが働いている北海道庁・北海道教育委員会では、どんな仕事をしているのかを体験しながら楽しく知ることを目的とした「やってみよう！北海道のしごと」を行いました。「やってみよう！北海道のしごと」では、防災ブース、エゾシカ対策ブース、アイヌブース、手話ブース、木育ブース、体育ブースの6ブースで、いろいろな体験をしながら北海道の仕事を学びました。

## ○ 開会式



今年は51名の皆さんが参加してくれました。佐藤人事局長から「早く寝て、早く起きると元気がでて、楽しいことがたくさんできます」と挨拶がありました。今日は早く起きたから、いいことがいっぱいありますね。

たくさんの楽しい思い出つくってくださいね。



## ○ 職場訪問

続いて、お父さんお母さんが毎日働いている職場を班ごとに訪問しました。  
さて、お父さんお母さんは、いつもどんな仕事をしているかな？



名刺交換！（ドキドキ）



どんな仕事をしているのかな？



- ・お父さんのいつもは見れない集中している顔やどんなことをしているか知ることが出来た。
- ・お父さんがいつもとは違うしんけんな感じで仕事をしていたので、すごかったです。
- ・父の仕事がわかってとてもうれしいです。
- ・お母さんの様子が見れてよかったです。



## ○ やってみよう！北海道のしごと

防災ブース、エゾシカ対策ブース、アイヌブース、木育ブース、手話ブース、体育ブースの6つのブースを回りながら、北海道の仕事を体験しました。



- ・ぼうさいカルタがおもしろかったです。
- ・体いくブースのなわとびがとくに楽しかったです。全力でやったのであせができました。
- ・いろいろなブースで手話などふだんあまりできないことが出来て楽しかったです。
- ・木育の玉手箱のカラカラがだいすきになりました。
- ・アイヌのもようをつくったり、エゾシカブースでストラップをつくったりしてたのしかったです。

## ○ 閉会式



「早起き・職場見学デー」は、どうだったかな？  
大川生涯学習推進局長からお話にもあったように、夏休み中も、「早寝早起き朝ごはん」を意識して、元気に過ごしてください！

今後、子どもたちの健やかな成長を目指した職場見学・職場体験などの取組が、北海道家庭教育サポート企業等に広がるとともに、北海道全体で「早寝早起き朝ごはん」運動の取組が更に充実することを願っています。

北海道教育委員会では、子どもたちがはつらつとした毎日を送ることができるよう、学校・家庭・地域と連携した「早寝早起き朝ごはん」運動を展開しています。また、北海道子どもの生活習慣づくり実行委員会とともに「どさんこアウトメディアプロジェクト」を推進し、インターネットの利用も含めた子どもの望ましい生活習慣の定着を目指し活動しています。

事業の詳細や資料のダウンロードについては、下記ホームページをご覧ください。

★「早寝早起き朝ごはん」運動のホームページ

<http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/sgg/undou/haynehayaoki.htm>

★「どさんこアウトメディアプロジェクト」のホームページ

<http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/sgg/dosankooutmedia/top.htm>